

特集

みんなで支えよう！
子どもの未来づくり

子どもの幸せを支えられる地域の環境づくりを。

道が進める「安心して子どもを生育できる環境づくり」として、
地域での連携のしくみを生かした取り組みを紹介します。

▶特集に関するお問い合わせ
道庁子ども子育て支援課 ☎(011)204-5235 北海道 ハグコム 検索 携帯サイト



赤ちゃんとの外出も安心

●北海道赤ちゃんのほっとステーション
道が登録を進めている「北海道赤ちゃんのほっとステーション」は、赤ちゃんパパ、ママなどが安心して、おむつ替えや授乳に利用できる場所です。
市町村や企業などの協力を得て登録された施設は現在、道内約300カ所です。
子育て中の親子などが安心して外出できる環境づくりに役立っています。
登録施設などの詳しい情報は、ホームページをご覧ください。



赤ちゃんのほっとステーション 検索

不妊・不育でお悩みの方へ

道では、赤ちゃんを授けたいと治療を受けているご夫婦に対する相談支援や治療費の助成などを行っています。助成の対象となるのは、特定不妊治療と不育症に関する治療と検査で、ご夫婦の所得や年齢、居住地など、道が定める要件を満たしている場合に助成を受けられます。
助成の対象となる治療の範囲など詳しいことは、各保健所や不妊専門相談センターにご相談ください。
▶不妊専門相談センター(旭川医科大学病院産婦人科)
☎(0166)68-2568
▶札幌市にお住まいの方は、札幌市不妊専門相談センター
☎(011)622-4500

北海道 不妊 検索

地域や企業で子育て支援

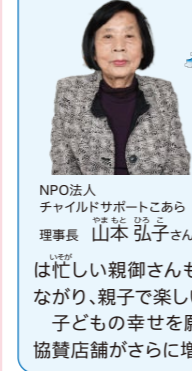
●どさんこ・子育て特典制度
道では、子育て家庭を応援しようと「どさんこ・子育て特典制度」の普及を進めています。
この制度では、妊婦さんや小学生以下の子どもがいる世帯を対象に、市町村を通じて「どさんこ・子育て特典カード」を配布。子どもと同伴での買い物や施設利用の際にこのカードを提示することにより、協賛店舗から利用料金の割引などのサービスを受けられます。
さらに、このカードでは、全国で展開している「子育て支援パスポート事業」に参加している店舗で各種割引やサービスを受けることができます。
道外で利用する場合には、特典カードにある「全国共通ロゴマーク」のステッカーなどが掲示されている協賛店舗が対象となります。詳しくはホームページなどでご確認ください。



ハグコム どさんこ・子育て 検索

家族での外出は日常の喜び。親子で楽しい時間を共有できます。

活動22年目の「こあら」は、仕事や急用などで子どもの世話ができない親御さんに代わって、会員が公共施設や各家庭で子どもを預かる保育サービスを提供しています。転勤族の多い苫小牧市にはこうした子育て支援が必要で、「子どもを預かってくれてありがとう」「預かっていたいただいたお子さんに元氣をもらってありがとう」というお互いの感謝の絆で成り立っています。
家族での外出に使える「どさんこ・子育て特典カード」は便利ですね。普段は忙しい親御さんも、このカードを通じて家族で出かける機会が増え、日常の小さな喜びにつながり、親子で楽しい時間を共有できると思います。
子どもの幸せを願う気持ちは皆同じ。多くの企業や商店の皆さんに協力してもらうことにより、協賛店舗がさらに増えるといいと思います。



NPO法人チャイルドサポートこあら 理事長 山本弘子さん
苫小牧市

地域で見守る子どもの成長

●子どもの居場所づくり
道が実施した子どもの生活実態調査によると、平日の放課後や休日に「一人でいることがよくある」と答えた子どもが2割弱おり、ひとり親世帯でその割合が高い傾向にあります。また、「親や学校の先生と全然話さない」という回答もあり、子どもの相談相手が必要だということがわかってきました。
こうした現状を踏まえ、道では市町村に対する子どもの居場所づくりの支援制度を平成28年度に創設しました。子どもの居場所づくりが道内各地で幅広く展開され、地域に密着した息の長い活動となるよう、活動場所や食材の提供、ボランティア参加など、道民の皆さんのご支援とご協力をお願いします。

行政やボランティアと連携し、地域に根づく第三の居場所づくりを。
ことし1月、芽室町中央公民館に開設された「風の子めむろ」は、小中学生と高校生に無料で遊びや学習支援、食事を提供する町の子どもの居場所づくり事業で、町の委託により私たちが運営を担っています。
毎週火曜に集まってくる子どもたちにとって、家でも学校でもない第三の居場所は心のよりどころ。保護者の皆さんも、わが子の意外な面を発見したり、接し方に気が付いたりしやすく、気兼ねなく過ごせる場になっているようです。
そうした親子の姿を温かく見守っているのが、地域のボランティアの皆さん。大人にかまってもらえるという子どもの特権を最大限に使えるのが「居場所」です。ふれあいの中で子どもの自信ややる気が育つよう、地域の連携でサポートできる場を目指しています。



WEWとかわ 代表 若菜順さん
スタッフとおしゃべりしながら食事をする子どもたち

子どもの成長を里親家庭でサポート

●里親制度
子どもの成長には、家庭で過ごす時間や経験が大きな役割を担っていますが、さまざまな事情で自分の家族と暮らせない子どもたちがいます。そうした子どもたちを自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と理解でその成長をサポートするのが里親の役割です。
里親を募集しています
里親になるには、子どもを迎え入れるために必要な研修を受けるなど一定要件を満たしていれば、特に資格は必要ありません。審査・登録後は、迎え入れた子どもの養育費などが里親に支給されます。里親制度の詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

進学支援などに関する制度について
子育て家庭で経済的に厳しい場合、進学時の悩みは深刻です。子どもに進学の意思があっても、保護者の教育資金不足や情報不足などを理由に高校卒業後の進学をあきらめてしまうケースもあります。
奨学金や貸付金など、子どもの進学準備に役立つ各種支援制度は多数あります。道のホームページで紹介していますので、ご活用ください。
また、子育てや生活などに関する各種相談機関や支援制度も、あわせてご覧ください。

【奨学金・貸付金の例】
●日本学生支援機構の奨学金(給付・貸与)
●ひとり親家庭を対象とした貸付金
●道内高校生・大学生に対する民間の奨学金
【各種相談・支援について】
●子育てなどの各種相談・支援制度

こんにちは、赤れんが
北海道警察官募集
受験申込書を受付中です
北海道の安全と安心を守る警察官を募集しています。お近くの警察署または道警本部で、受験申込書を配布・受付中です。
●平成30年度第2回採用試験日程
受付期間 8月24日(金)まで ※電子申請は17時30分まで
第1次試験日 9月17日(月・祝)
第2次試験日 10月中旬～11月上旬
採用 平成31年4月以降
●試験区分
A区分 B区分
学歴 大学等卒業者(卒業見込者を含む) A区分以外
採用予定人員 男性45人程度 男性110人程度
女性10人程度 女性35人程度
年齢 昭和61年4月2日～平成13年4月1日に生まれた方
●受験申込書請求・各種お問い合わせ
北海道警察本部採用センター
☎0120-860-314
北海道警察 採用 検索
道警本部採用センター
☎(011)251-0110(内線2656・2657)

平成30年度自衛官を募集します
自衛隊は防衛、災害派遣、国際協力などのさまざまな場面で活躍しています。陸・海・空に広がる多彩な職種・職種の中から自分が輝ける仕事を見つけませんか。
試験期間、会場など詳しくは各地方協力本部までお気軽にお問い合わせください。
●お問い合わせ
札幌地方協力本部 ☎(011)631-5472
函館地方協力本部 ☎(0138)53-6241
旭川地方協力本部 ☎(0166)51-6055
帯広地方協力本部 ☎(0155)23-5882
道庁市町村課 ☎(011)204-5152
民泊コールセンターを開設しました
住宅宿泊事業法による民泊が6月15日から始まり、道は札幌市と共同で、民泊に関する苦情・通報を受け付けるコールセンターを開設しました。事業者へ注意をしても宿泊客が騒がしい、ゴミ出しルールが守られない、無届け・無許可の民泊の疑いがあるなどの場合は、コールセンターへご連絡ください。苦情・通報の内容に応じて、事業者への調査や指導などを行います。
北海道・札幌市 民泊コールセンター
☎(011)211-2388
受付時間 9～21時(年中無休)
道庁観光局 ☎(011)206-6597

旧優生保護法に関する相談センターを設置
旧優生保護法のもとで優生手術を受けた方やご家族からの相談に関する専用フリーダイヤルを設置しています。ご本人に関する公文書の有無の調査や開示請求申請のサポート、旧制度についての各種相談などに対応しています。
また、メールや郵送などによる相談も受け付けています。面談での相談をご希望の方は、事前に電話でご予約ください。
電話 ☎0120-031-711
受付時間 8時45分～17時30分(土日祝日除く)
FAX (011)232-4240
メール hofuku.kodomo1@pref.hokkaido.lg.jp
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 北海道保健福祉部子ども未来推進局 子ども子育て支援課
▶道庁子ども子育て支援課 ☎(011)206-6343

「道民の森」へ遊びに行こう
当別町・月形町にまたがる「道民の森」では、森林学習センターやコテージなどの宿泊施設、キャンプ場、木工芸館などの施設が整備され、森林散策やバーベキュー、木工・陶芸・クラフトづくりなどを楽しむことができます。
木工作や「夏休み自由研究支援プログラム」などの各種イベントも多数開催しておりますので、ぜひ、お越しください。
詳しくはホームページをご覧ください。
月形地区バンガロー
▶指定管理者: (一財)北海道森林整備公社 道民の森管理事務所 ☎(0133)22-3911
企画展「世界史の中の北海道」
北海道立文書館では、所蔵資料の価値や魅力を道民の皆さんに広く知っていただくため、毎年企画展を開催しています。
今回は箱館奉行所文書と開拓使文書を中心に、外務省外交史料館の貴重な資料も交えて、世界と北海道のつながりを紹介します。入場料は無料です。
●期間/8月23日(木)まで
●会場/北海道庁赤れんが庁舎1階5号会議室
●時間/9～17時 ※最終日は15時30分まで
▶北海道立文書館 ☎(011)204-5200

北海道150年記念式典と北海道150年ウィーク開催
北海道150年記念式典
式典当日、どなたでも入場できるサブ会場のイベントを紹介します。
※メインアリーナ会場への入場は募集を締め切っておりますのでご了承ください。
●日程:8月5日(日)
●会場:北海道立総合体育センター「北海きたえーる」
札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号

おすすめ! 地域から
石狩の魅力と北海道150年をブックカバーで発信
石狩地域に暮らす若者に、ふるさとへの愛着を持ってもらおうと、「石狩地域の魅力」と「北海道命名150年」が伝わるブックカバーのデザインを募集する「北海道150年記念・イシカリ150ブックカバープロジェクト」を実施。最優秀作品を文庫のブックカバーとして、書店で配布中です。若者の思いがこもった作品を、ぜひ手に取ってご覧ください。
入賞作品とブックカバー配布協力書店は、石狩振興局のホームページに掲載しています。
イシカリ ブックカバー 検索 ▶地域政策課 ☎(011)204-5815
根室振興局 根室エリアはいま、フットパスが熱い!
フットパスとは、イギリス発祥の「歩くことを楽しむための道」のこと。根室エリアにはシーサイドや酪農地帯、鉄道廃線跡など、この地域ならではの自然や歴史などを楽しめるフットパスがあります。
「フットパス・ロングトレイル広域化検討会」によるフットパスの整備や普及活動のほか、昨年10月には国指定史跡「旧興行白駅遺跡」の改修お披露目に合わせたフットパスのイベントを開催予定など、さらなる盛り上がりを見せています。
根室振興局 フットパス 検索 ▶商工労働観光課 ☎(0153)23-6830

まさか必ずやってくる防災ガイド
台風や夏の登山にご注意!
台風・大雨の季節! 北海道では、一昨年のように1週間以上1週間以上で三つの台風が上陸するなど、昔と比べて明らかに雨の降り方が変わったと感じる機会が多くなっています。
「まさか」の災害から命と暮らしを守るため、身近なことから防災に取り組んでいきましょう。
●ハザードマップ(防災マップ)で避難場所などを確認する
●非常持ち出し品や備蓄品を用意する
●暗くなる前に早めに避難する など
道庁危機対策課 大山 浩明 (気象予報士・防災士)
山岳遭難多発! 登山届とホイッスルを!!
山岳遭難多発! 北海道の山岳遭難は、近年、道迷いなどでの遭難が増え続けています。「自分は大丈夫」という油断は、大きな事故につながりかねません。次のことを守り、安全に山を楽しみましょう。
●登山届(登山計画書)を提出する
●ホイッスルや携帯電話を持っていく
●常にラジオなどで天候を確認する
●夏でも防寒着などを持っていく など
道庁危機対策課 ☎(011)204-5008